豊栄高校書道部の「葛天夏祭パフォーマンス」報告記

平成27年7月25日（土）

豊栄高校は県内唯一の芸術コースがありますが、その書道選択者を含め書道部が元気に活動しています。今年も葛塚商店街恒例の「葛天夏祭」に参加させていただきました。たたみ10畳くらいの白紙に、しずくの滴る大筆を両手で抱え、音楽に合わせて筆を走らせました。その様子をご覧ください。

豊栄駅から見た駅前メインストリート会場です。手前の青いビニールアーチは子ども滑り台です。

会場から見た豊栄駅方向です。土曜夕方のイベントで賑わっています。

いよいよ準備です。巨大な白紙を広げます。

白紙の外に、墨や色染料を配置します。

準備が完了しました。豊高書道部が勢揃いです。手前の白紙には、風神と雷神の絵が描いてあります。どんな意味があるのでしょうか。

さあ開始です。音楽もスタートです。曲はホワイトベリーの「夏祭り」です。アーケードや道路は見物客の山です。

袴(はかま)姿の女子２人の呼吸も合い、順調に半分以上終わりました。あと、もう少しです。

逆方向から見てみます。墨の文字は終わりに近づきました。

最後、いよいよ朱色の染料の桶(おけ)を、先生から渡されます。

朱色の文字を描いて完成しました。全体に、何と書いてあるのでしょうか。それは後ほど。

赤いたすきの袴姿の女子２人。全力を出し切って、もう放心状態です。

続いて、第２弾です。チームは、紫のはっぴ姿の女子３人と黒はっぴの男子２人です。緑の染料桶を風神のそばに配置です。

緑の文字から開始です。中央も、巨大な筆にたっぷり墨を滴らせ、さあスタート。曲は、ワンオーケーロックの「マイティロングフォール」です。

曲のリズムに乗って順調に書いています。特に、中央の巨大な文字に注目です。

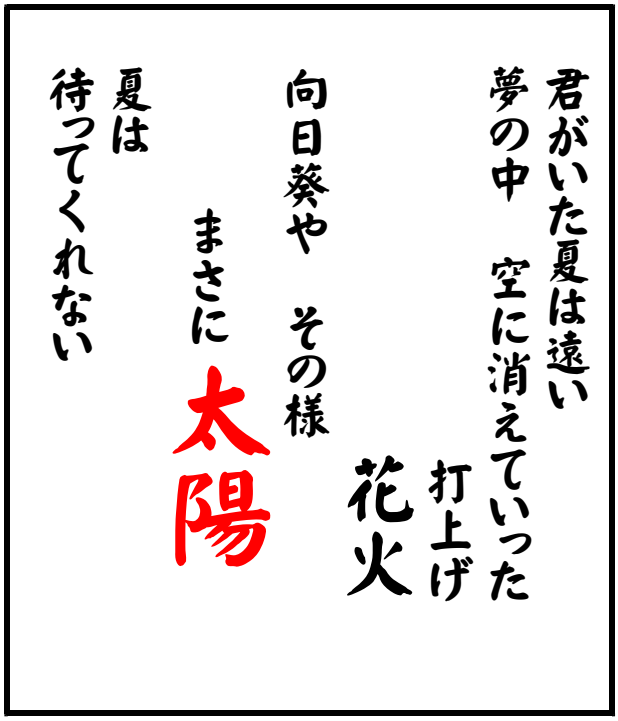
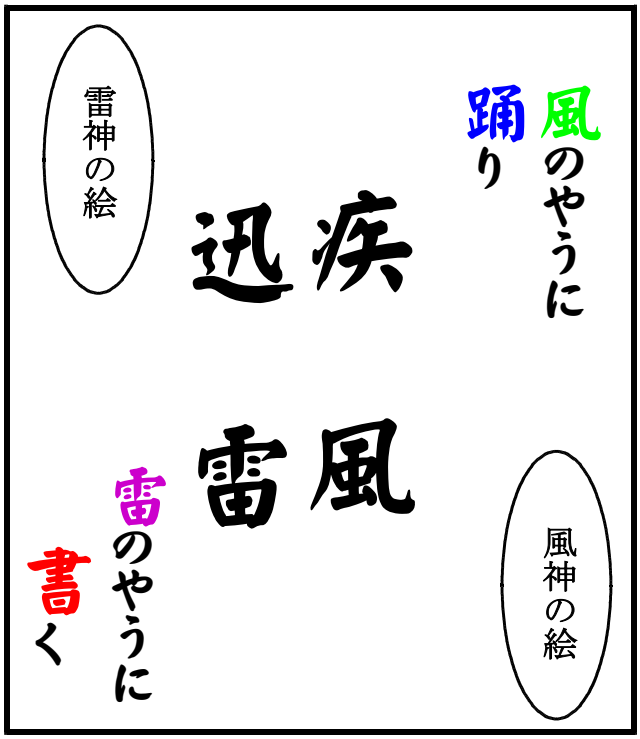
最後は朱色の染料で、書き終わりです。中央の巨大文字と朱色の文字が同時に仕上がりそうです。

全て完成です。お疲れ様でした。一同勢揃いして、一番左の女性司会者からインタビュウを受けました。

女性司会者「夏のイメージで、書きましたか」

女性司会者「風神、雷神の絵と文字がつながりますね」

パフォーマンスは大勢のお客様の前で大成功でした。さあ後始末です。これが大変で、墨や染料を片付け、筆を洗い、学校に運び、書道教室にしまい、午後８時近くになりました。

事務局の方で作品を、「葛天夏祭」の終了近くまで、飾ってくださいました。作品の後始末もしていただきました。

さて、この作品は余りに大きくて、じっくりと鑑賞しないと意味が分かりません。以下に、作品の文字を記します。